

～ 道路(街路)拡幅工事 ～

都市計画道路 焼津広幡線 社会資本整備総合交付金事業

(焼津市八幡～焼津市越後島)

● 事業概要

【事業目的】 交通の円滑化のため、道路を4車線化します。

本路線は、国道150号、東名高速道路焼津IC、国道1号及び新東名高速道路藤枝岡部ICを結ぶ主要幹線道路です。

東名高速道路焼津IC交差点付近から藤枝市との境までの約900m区間は、混雑度が高く、激しい渋滞が発生しているため、当事業では、現況の2車線から4車線に拡幅改良し、交通の円滑化や幹線道路のネットワーク強化を図っています。

【全体計画】

延長 900m(焼津市八幡～焼津市越後島)

事業費 8,299百万円

街路(道路)拡幅工 幅員:27m 延長:900m

事業期間 平成28年度～令和10年度(目標)

【令和5年度の事業内容】

- ・東名交差部函渠工(R1～R5) L=35.4m
- ・道路工(排水工) L=100m
- ・用地買収・物件補償 1式



【お問合せ先】 静岡県島田土木事務所 都市計画課 電話：0547-37-4181

令和5年10月

都市計画道路 焼津広幡線 社会資本整備総合交付金事業 (焼津市八楠～焼津市越後島)

東名高速道路と交差部工事の進捗状況をお知らせする「工事レポート(夏号)Vo.11」ができましたので報告します。
東名函渠工も終盤となりました。引き続き県道として整備する工事を行っていきます。

工事レポート

東名高速道路 焼津インターチェンジ函渠工事

県道4車線化に向けた非開削ボックスカルバート築造工事

令和5年 夏号 (Vol.11)

完成イメージ

施工者 清水建設(株)東名焼津IC図案作業所
所長: 宇山有士 主任: 衣川真司 事務: 中村信美
電話: 054-631-6822 (現場事務所)

発注者 中日本高速道路(株)東京支社 静岡保全サービスセンター
工事課 勝山 高木 電話: 054-286-5181

事業者 静岡県島田土木事務所
都市計画課 興津 電話: 0547-37-4181

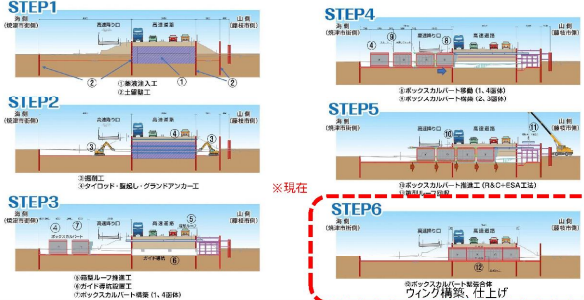


挨拶・工事情報

各地ではそろそろ梅雨明けの声が聞かれるところでしょう。梅雨の晴れ間に、夏の足音が間近に感じられるところです。新型コロナウイルスも第5類に移行されこれまでの生活が戻りつつあり、マスクを外している方が多くみられるようになりました。現場では熱中症対策を行いながら工事を進めていきます。当工事も早いもので残すところ半年となりました。近隣の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。今後は仮設物の撤去や仕上げ(修景)作業があり12月末に完工予定です。残りの工事でも安全第一で着実に進めてまいりますので、何卒宜しくお願い致します。

<工事情報>
・発進側(南側)、到達側(北側)共に:5月よりウイング(土留壁)構築を行い、8月から工事ヤード内の土砂の埋戻し、鋼矢板の引抜き、仕上げ工事を行います。
※10tダンプによる土砂の搬入(15台/日程度)、トレーラー及び大型トラックの搬出があります。

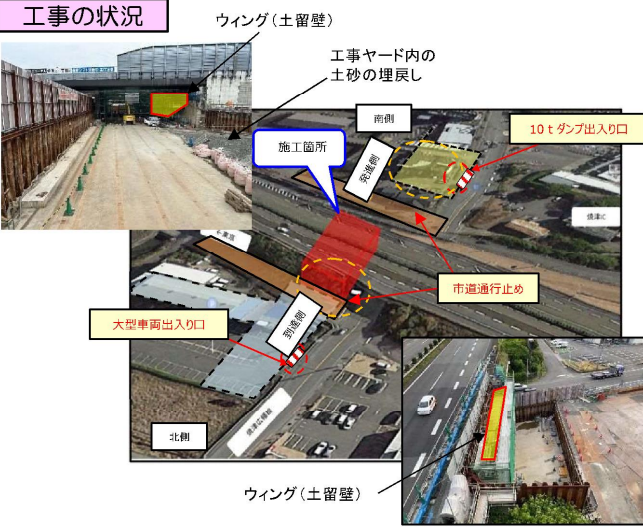
工事ステップ



STEP1: 仮設足場設置
STEP2: 土留壁工(タイロッド・駆動シ・グラウトポンプ工)
STEP3: 基礎掘削・基礎工
STEP4: 非開削ボックスカルバート構築(1,4層目)
STEP5: 非開削ボックスカルバート構築(2,3層目)
STEP6: 非開削ボックスカルバート構築(修景)


※現在: STEP4, STEP5, STEP6

工事の状況




ウイング(土留壁)
工事ヤード内の土砂の埋戻し
南側
10tダンプ出入口
施工箇所
仮設物
市道通行止め
北側
ウイング(土留壁)

ウイング(土留壁)構築開始しました!



(南側) 鉄筋組立状況 (北側) 仮設足場

ウイング(土留壁)の構築に必要な仮設足場及び鉄筋を組み立てています。



ウイング(土留壁)は、周りの盛土を押し、土砂が流れ出ないように押える役割があります。

発行元 清水建設株式会社